

屋外型易操作性 1号消火栓の設置計画

- ・勝手口横に設置する。
- ・利用時の火災の初期消火に使用する。
- ・公園内のエ水（高圧100A）配管に直結する。
- ・放水時間20分を設定する。



屋外型易操作性 1号消火栓の設置イメージ

スプリンクラー設備の設置計画

- ・火気使用の台所おくどさんからの火災の初期消火に使用する。
- ・公園内のエ水（低圧40A）配管に直結する。
- ・放水時間20分を設定する。

放水量の算定

①放水銃放水量：540ℓ×2台＝1,080ℓ/min

②スプリンクラー放水量：60ℓ×4個＝240ℓ/min

③易操作性1号消火栓：150ℓ×1台＝150ℓ/min

合計流量 1,470ℓ/min →1,500ℓ

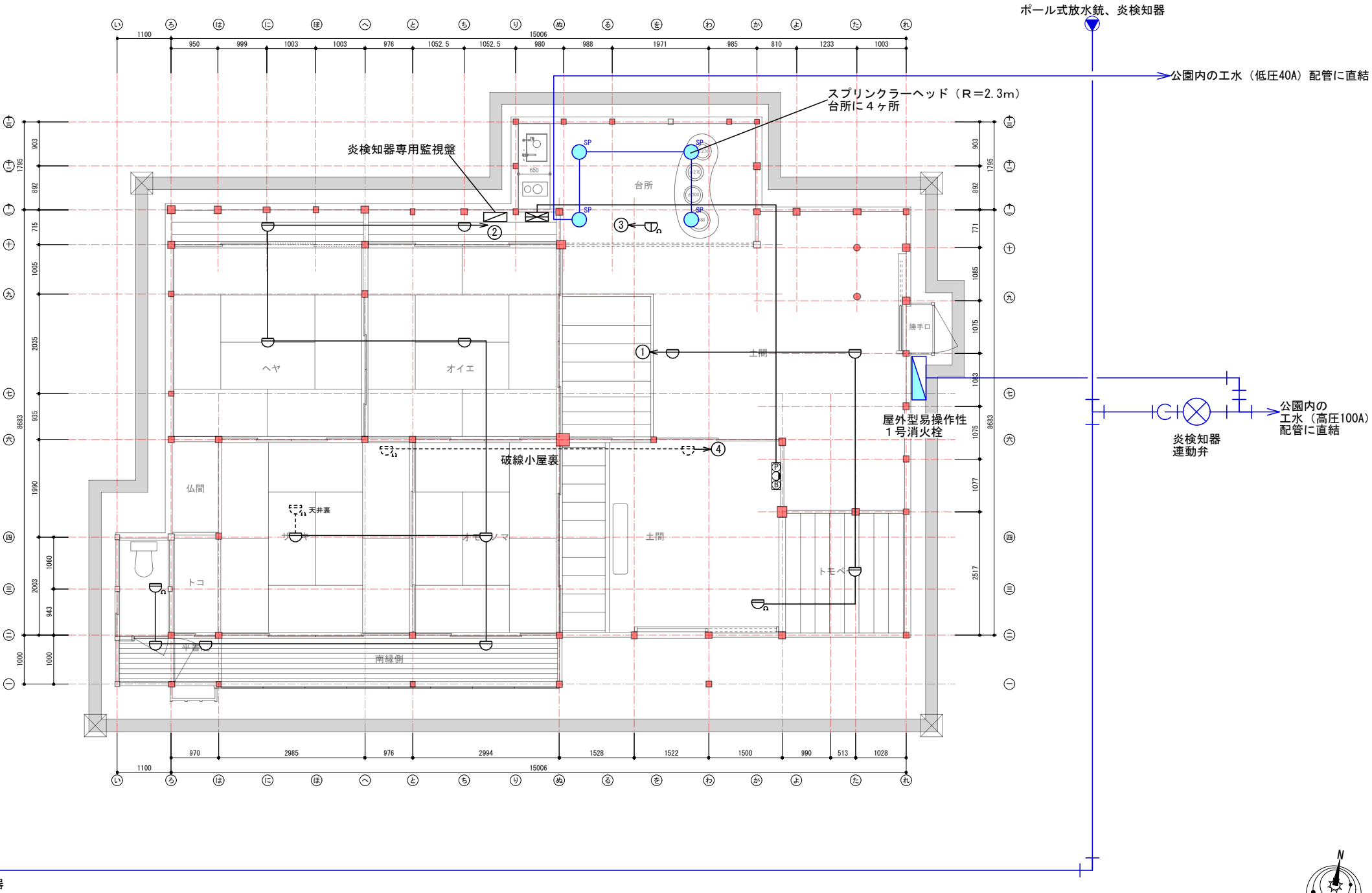
水源容量は、

放水20分の場合

$1,500\ell/\text{min} \times 20\text{min} = 30,000\ell = 30\text{m}^3$

放水50分の場合

$1,500\ell/\text{min} \times 50\text{min} = 75,000\ell = 75\text{m}^3$

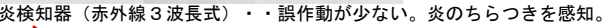


凡 例		
⊠	受信機	P型1線10回線
Ⓢ	火災ベル	150m/m 24V
○	標示灯	P.L. 24V
Ⓢ	発信機	P型2線
Ⓢ	スモット感知器	差動式2種
Ⓢ	スモット感知器	定温式1種（防水型）
Ⓢ	スモット感知器	定温式特種
Ⓢ	スモット感知器	光電式2種
—	配線路	
Ⓢ	警戒番号	
Ⓢ	回路試験器	末端
Ⓢ	終端抵抗	10kΩ

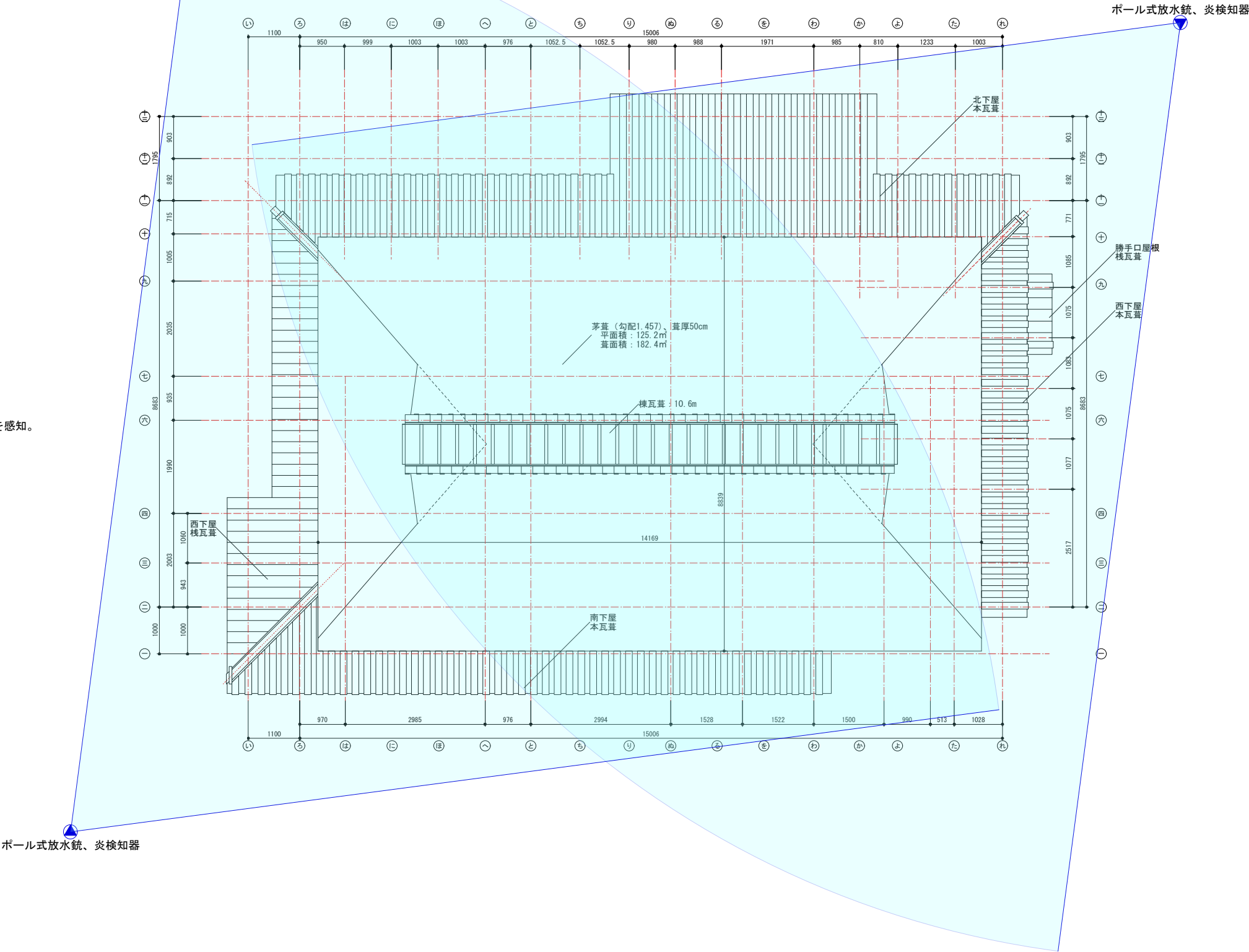
特 記 事 項

平成 28年度 公共事業		
旧小阪家住宅移築工事		
尼崎の森中央緑地		
尼崎市扇町		
消火設備 平面図	1	要全
縮尺 S=1:100	3	
兵 庫 県		

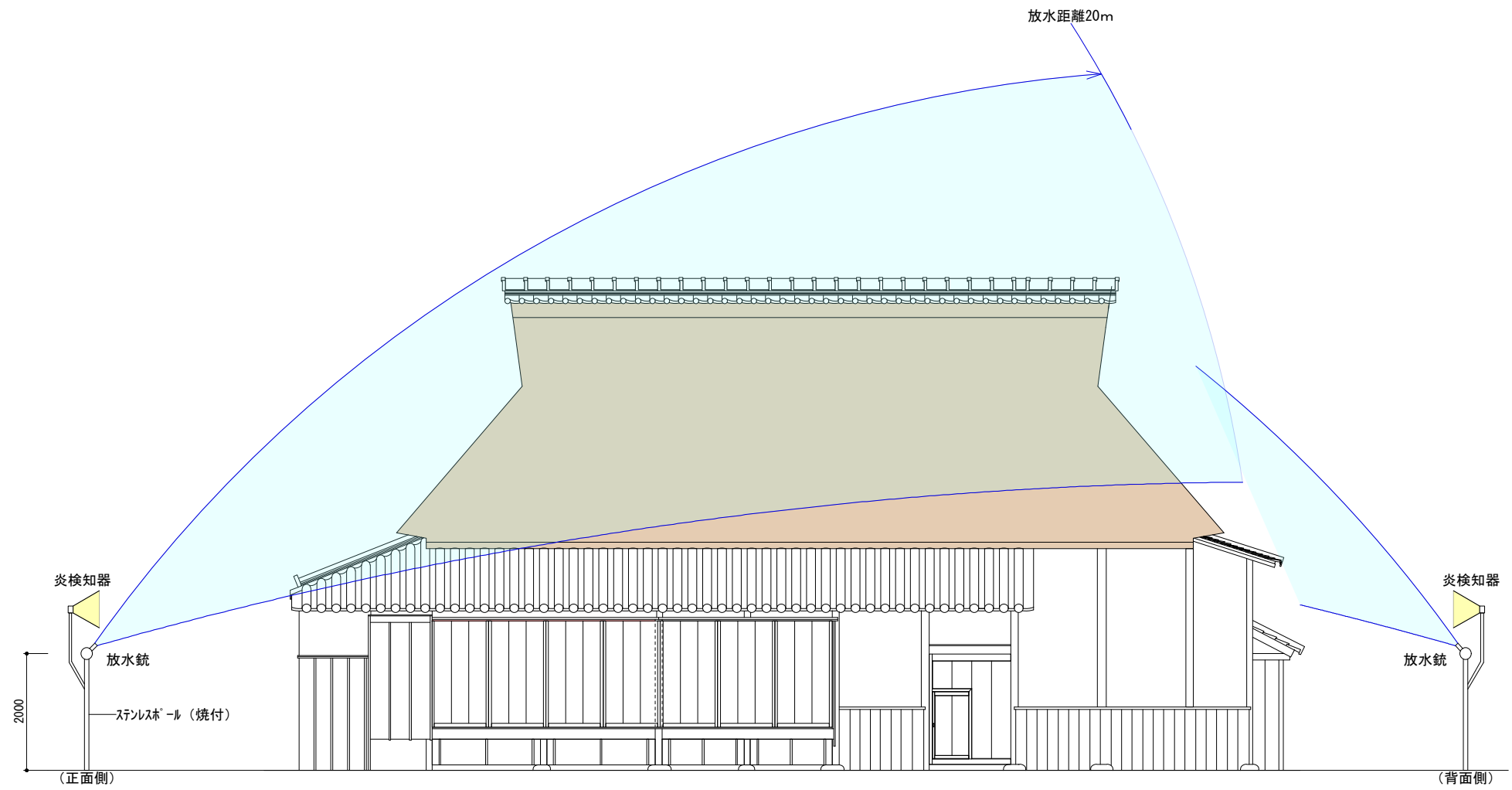
- ・茅屋根の火災の初期消火に使用する。
- ・放水銃を対角線に配置し、各屋根 2 面に対し放水する。
- ・ボール式とし、高さ 2 m の位置から放水する。
- ・同ボールに炎検知器を設置し、夜間の火災には自動で放水する。
- ・公園内の工水（高圧 100A）配管に直結する。
- ・放水距離 2 0 m、放水時間 2 0 分を設定する。



ボール式放水銃と炎検知器の設置イメージ

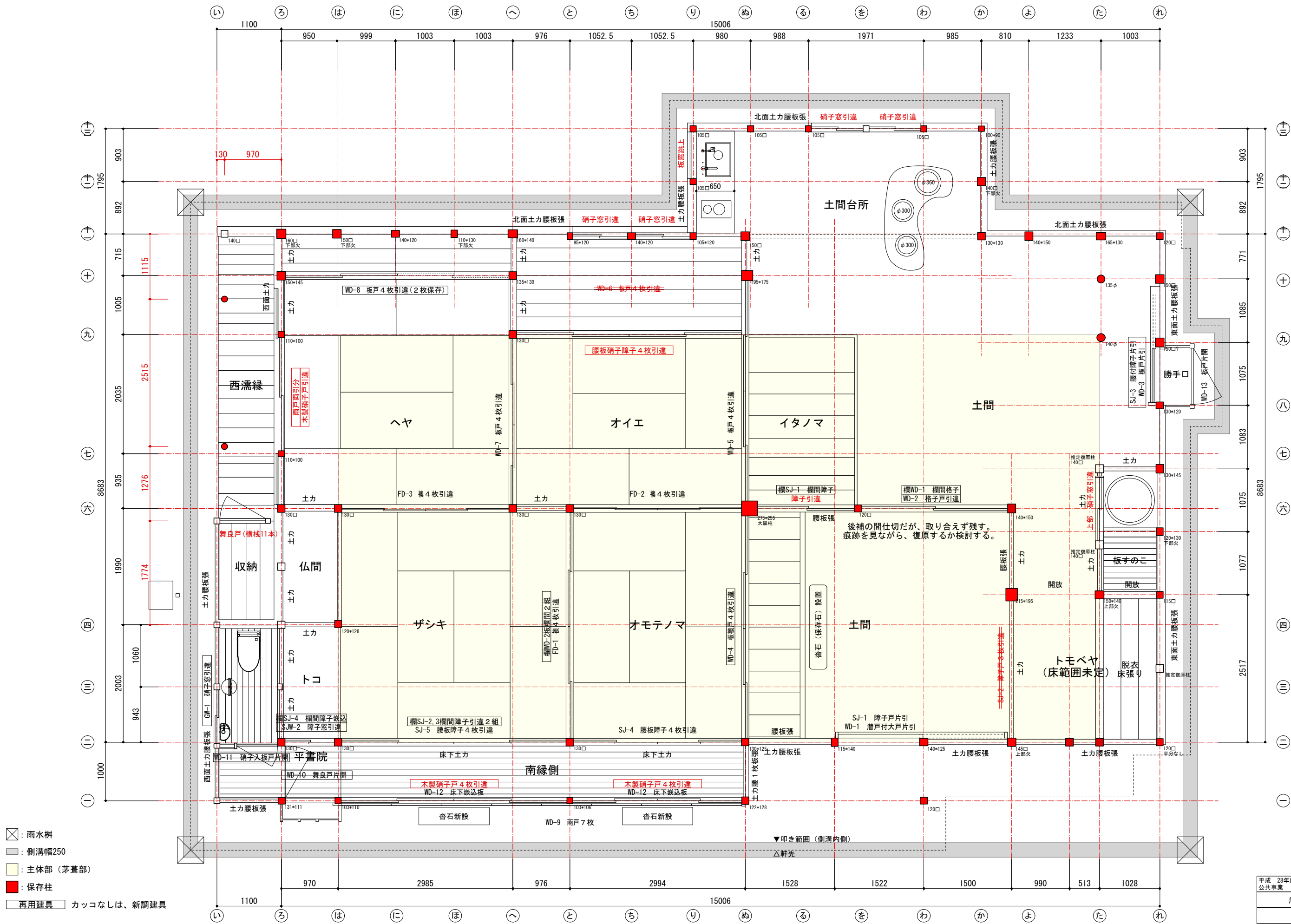


平成 28年度 公共事業	旧小阪家住宅移築工事
尼崎の森中央緑地	
尼崎市扇町	
消火設備 屋根伏図	2 要全
縮尺 S = 1 : 100	3
兵 庫 県	



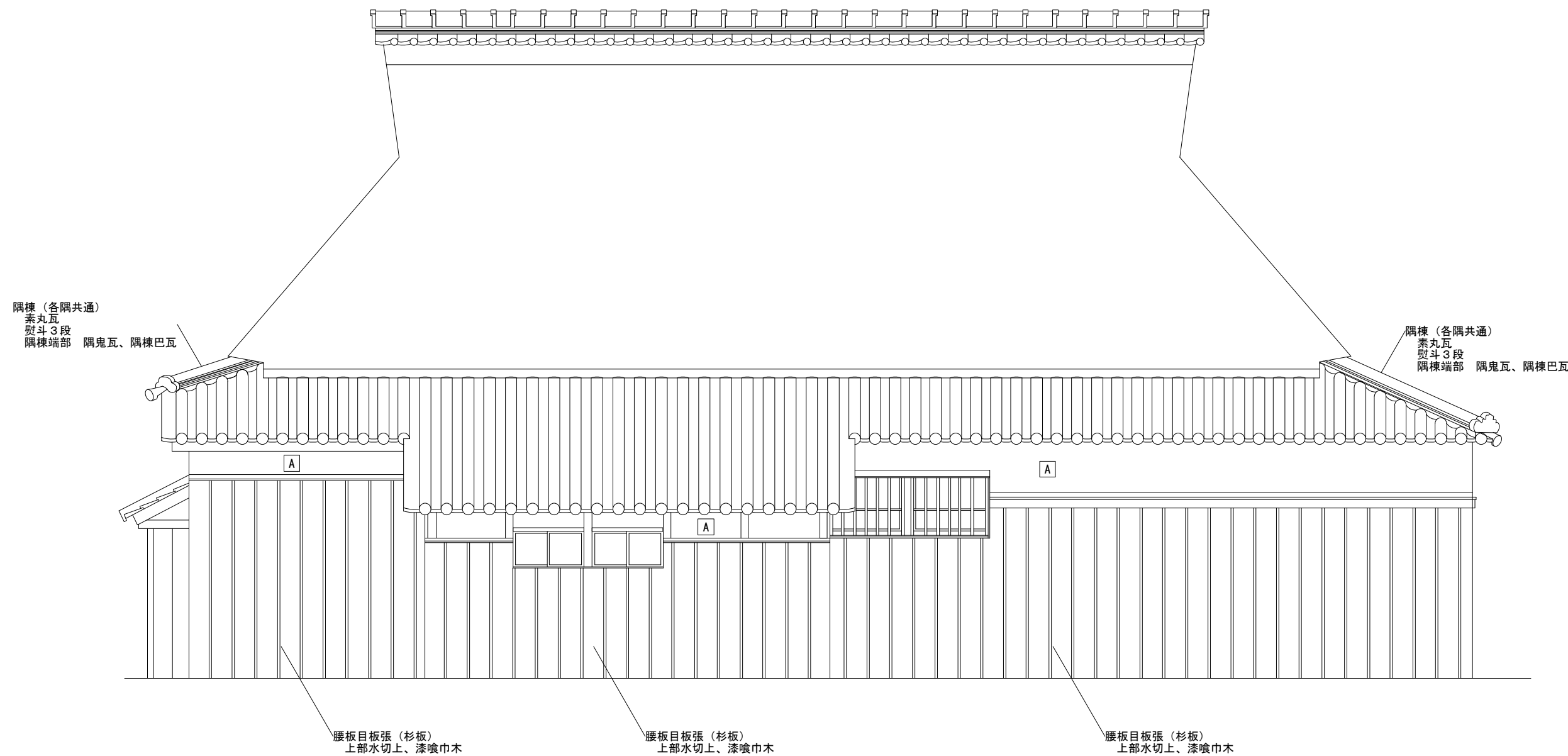
特記事項

平成 28年度 旧小阪家住宅移築工事 公共事業		
尼崎の森中央緑地		
尼崎市扇町		
消火設備 南平面図	3	要 全
縮尺 S=1:100		3
兵庫県		



特記事項
・図面は解体時の実測調査による。震災による破損時の実測のため、誤差を含む。参考寸法とする。
・番付は解体番付とする。

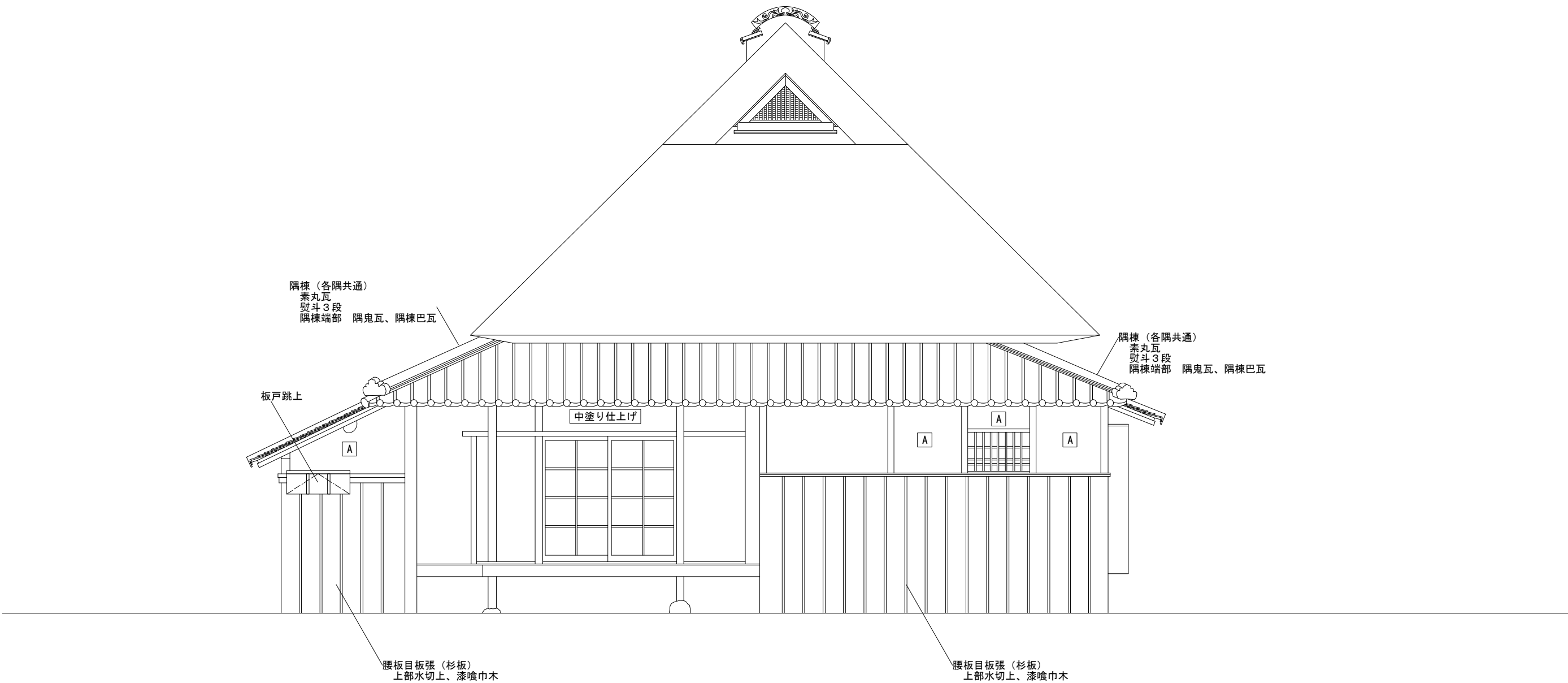
平成 28年度 公共事業 旧小阪家住宅移築工事	
尼崎の森中央緑地	
尼崎市扇町	
復原 平面図	10 要全
縮尺 S = 1 : 6 0	61
兵 庫 県	



A : 黒漆喰塗り

特 記 事 項
・図面は解体時の実測調査による。震災による破損時の実測のため、誤差を含む。参考寸法とする。
・番付は解体番付とする。

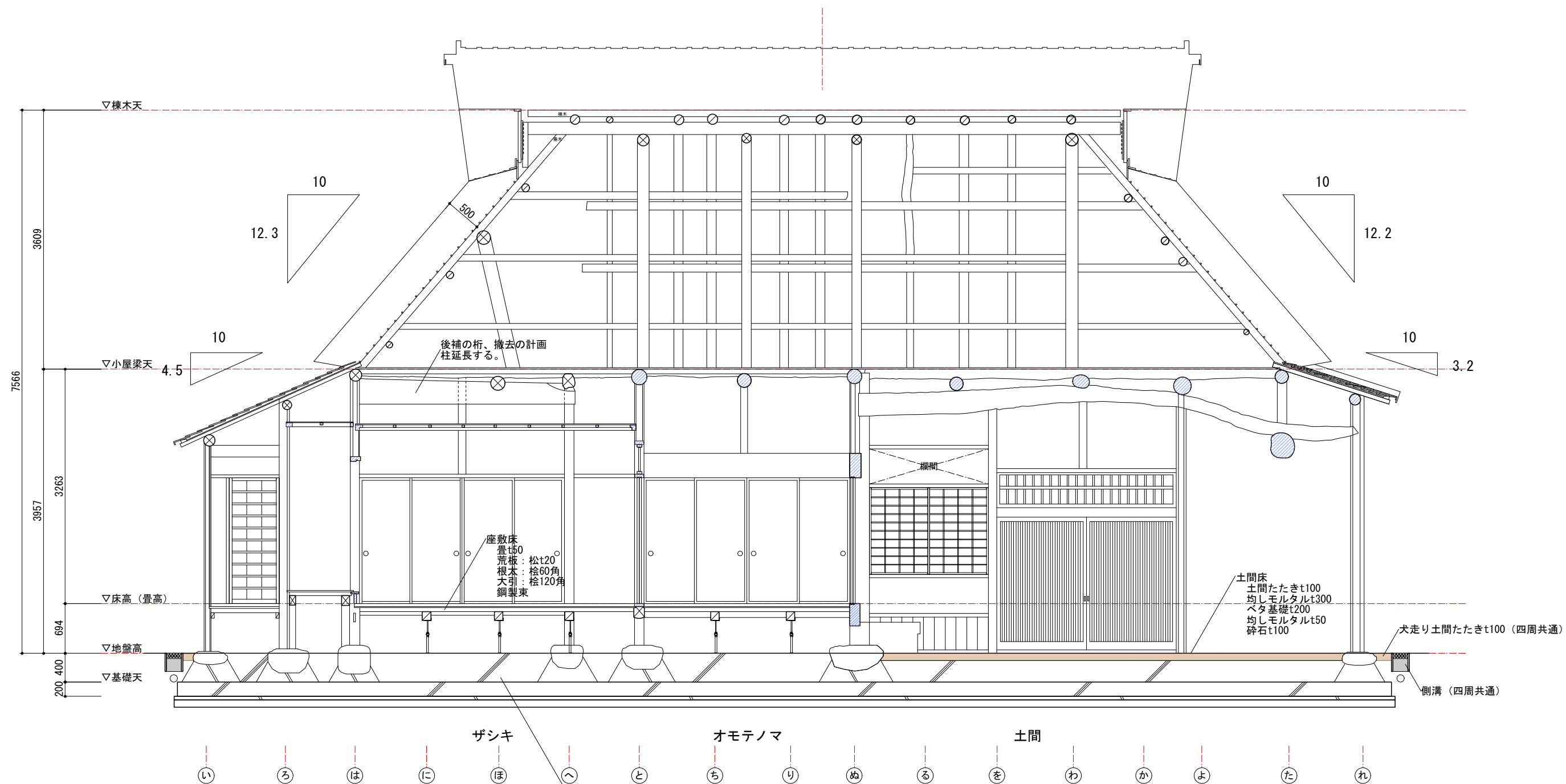
平成 28年度 旧小阪家住宅移築工事 公共事業		
尼崎の森中央緑地		
尼崎市扇町		
復原 北立面図	13	要全
縮尺 S = 1 : 6 0	61	
兵 庫 県		



A : 黒漆喰塗り

特記事項
・図面は解体時の実測調査による。震災による破損時の実測のため、誤差を含む。参考寸法とする。
・番付は解体番付とする。

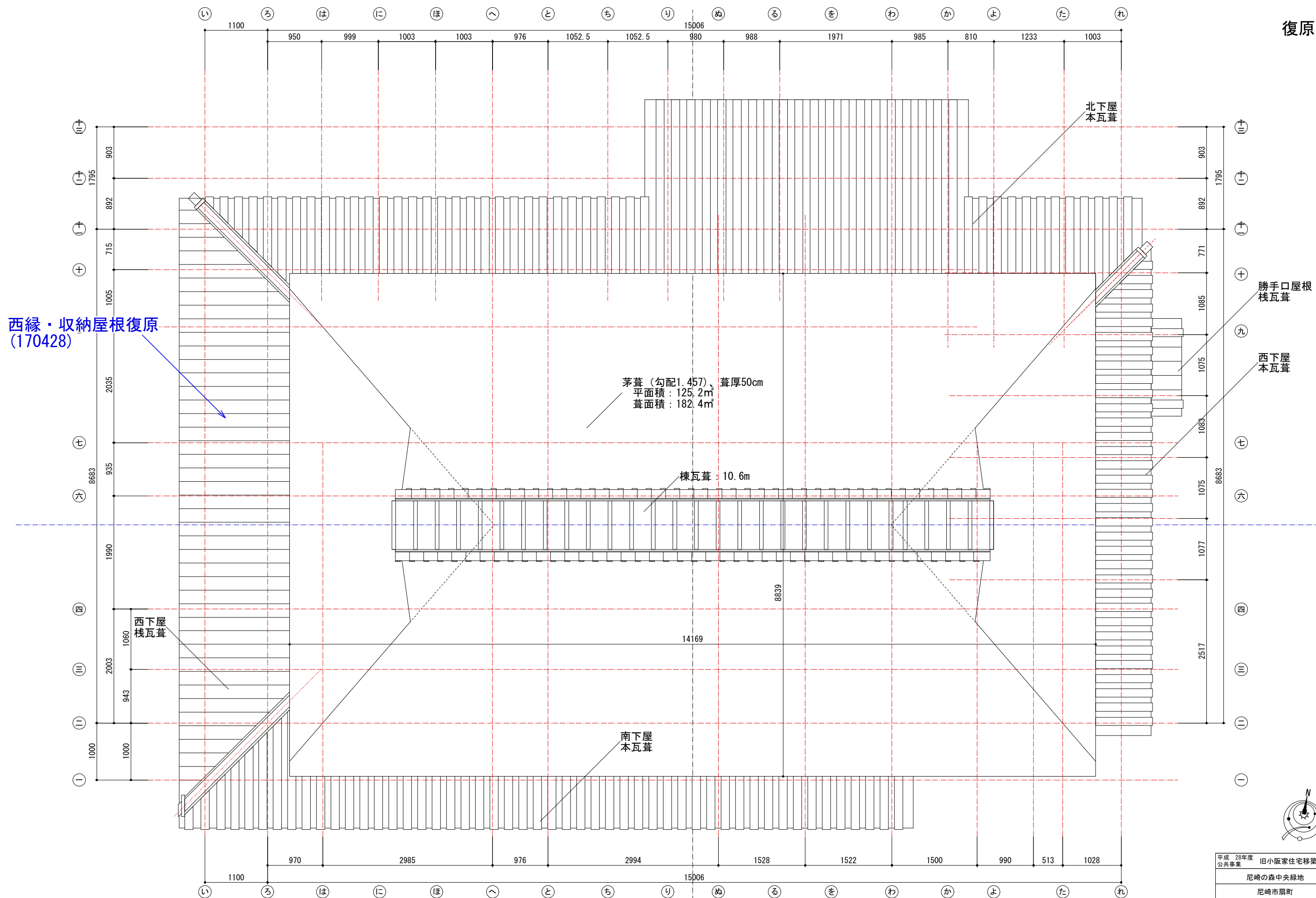
平成 28年度 旧小阪家住宅移築工事 公共事業		
尼崎の森中央緑地		
尼崎市扇町		
復原 西立面図	14	要全
縮尺 S = 1 : 60	61	
兵庫県		



特記事項
・図面は解体時の実測調査による。震災による破損時の実測のため、誤差を含む。参考寸法とする。
・番付は解体番付とする。

平成 28年度 公共事業		都市計画公園事業	
尼崎の森緑地 旧小阪家住宅移築工事			
尼崎市扇町			
復原 桁行断面図		15	要全
縮尺 S＝1：60			A1
兵 庫 県			

復原



特 記 事 項

- ・図面は解体時の実測調査による。震災による破損時の実測のため、誤差を含む。参考寸法とする。
- ・番付は解体番付とする。

